

1. 件名：「トランスニュークリア（株）特定兼用キャスクの型式証明申請に関するヒアリング【1】」
2. 日時：令和5年1月11日 10時00分～12時00分
3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室
4. 出席者（※・・TV会議システムによる出席）
原子力規制庁：
（新基準適合性審査チーム）
戸ヶ崎安全規制調整官、松野上席安全審査官、櫻井安全審査官
（核燃料施設審査部門）
甫出主任安全審査官※

トランスニュークリア株式会社：
営業部 部長 シニアバイスプレジデント 他2名※
（株）神戸製鋼所：
エンジニアリング事業部門 原子力・復興プロジェクト部キャスク技術室室長※
（株）IHI：
資源・エネルギー・環境事業領域 原子力SBU 機器設計部 主査※
5. 自動文字起こし結果
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. その他
提出資料：
・発電用原子炉施設に係る特定機器の設計の型式証明申請の概要

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:00	をしました。
0:00:04	規制庁松野です。
0:00:07	それでは時間になりましたので、トランスニュークリアの型式証明申請のヒアリングを始めたいと思います。
0:00:16	昨年末に仇書面申請がありましたので、本日のヒアリングは、資料に沿って申請概要の説明をお願いします。
0:00:27	それでは資料の説明をお願いいたします。
0:00:33	はい。トランスニュークリアの下条です。トランスニュークリアの資料説明はですね主にTnシモジョウの方からさせていただきます。
0:00:45	ちょっと画面、
0:00:47	共有いたします。
0:01:03	資料写っておりますでしょうか。
0:01:05	はい、映っております。お願いします。
0:01:15	スクリーン。
0:01:24	はい。
0:01:26	正副リーダーの下条です。はい。資料説明させていただきます。
0:01:31	まず、今回はですね、今回申請した型式証明の申請の概要の内容についてご説明いたします。
0:01:41	目次はですね、1 から 7 まで、まず最初に、
0:01:46	特定兼用キャスク、
0:01:48	床、
0:01:49	キャスクの型式としてはT26 になります。提携 26 型になります。
0:01:55	TK26 型の概要で、TK26 型のオオシオオクと構造。
0:02:01	TED、3 番目にTK26 型を使用することができる範囲または条件、4 番目に安全設計に関する評価の概要。
0:02:12	5 番目に設置許可基準規則への適合性の状況について、
0:02:18	6 番目に設置変更許可申請の引き継ぎ事項と、最後に今後を想定、弊社の方で到底想定しているスケジュールについてご説明いたします。
0:02:34	まず 1 項目めで特定兼用キャスクTK26 型の概要についてです。
0:02:40	先ほど申しましたようにキャスク特定機器等のキャスクのオカ確かTK26 型になります。
0:02:50	郵送貯蔵の兼用をする金属キャスクでして種類といたしましては国内で従来先行他社さんを使われているアノをメインの材料としては、鍛造、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:06	鍛造鍛造炭素分を使ったキャスクでその中位に中性子遮へい材として止まれ人員、中性子遮へい材で遮へいするタイプでございます。
0:03:18	質量前、質量は、約 118 トン、これ収納物済み燃料を含むが重量になります。
0:03:28	寸法は全長約 5.1 メートル。外径が 2.6 メートルと。
0:03:33	最大貯蔵能力が
0:03:37	PWRの使用済み燃料を 26 タイへ収納する
0:03:43	能力になっております。最大発熱量は、キャスク 1 基当たりで 17.2 キロワット。
0:03:51	資料でございます。
0:03:56	貯蔵する使用済み燃料の種類ですけれども、一覧表にまとめてございますPWR燃料で、
0:04:06	1 から 8 までですけれども、大きく分けまして、
0:04:11	1077 燃料と 15 掛け 15 燃料を、の大きく分けて 2 種類になります。それぞれ
0:04:20	最高燃焼度が 4 万 8000 円メガワットパートン型と、もう一つが 33 万 9000 円。
0:04:30	燃焼度が 3 万 9000 円の方ですね。それにそれぞれそれぞれA型B型という形でそれぞれの組み合わせで、
0:04:40	トータルで種類としましては 8 種類の燃料、
0:04:46	になります。
0:04:49	はい。最高燃焼度はその燃料の方で書いてあります通り 4 万 8000 メガワットでパートンと
0:04:59	3 万 9000 円のものになり、1717 年度については 4 万 8000 円と 3 万 9000 円で 1515 年度につきましては最高燃焼度が 4 万 7000 円。
0:05:09	もう一つが 3 万 9000 円と。
0:05:12	いう形になります。
0:05:14	平均燃焼度につきましては、1077 燃料の 4 万 8000 円、形で平均燃焼度がキャスクに収納する種、燃料集合体の燃焼度平均燃焼度が 4 万 4000 メガワットデパと。
0:05:28	1515 年度につきましては平均年収とか 4 万 3000 円。
0:05:34	になります。
0:05:36	あと、3 万 9000 円方の方ですね、燃料集合体につきましては 1077 燃料及び 1515 年度ともにですね、平均燃焼度をというのは特に規定はございませんので

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:49	最高燃焼度と同じですね、すべて最高 3 万 9000 名までの燃焼度の燃料種が収納をすることができるという設計になっております。
0:05:59	冷却年数につきましては一番右側の欄に書いてあります通り、
0:06:06	型の燃料につきましては 4 万 8000 型の A 型の燃料につきましては、15 年以上と。
0:06:15	その他の燃料につきましては 20 年以上という形で塩津冷却期間を設計しております。
0:06:26	あとその表の下になりますけれども、定検 26 型にこれらの燃料集合体を収納するんですけれども、最高燃焼度がですね、4 万 8000 円または 4 万 7000 円。
0:06:39	燃料集合体につきましては、燃料の収納 1 が制限されるようになってございます。キャスクの中央部に収納すると。
0:06:51	いう整形になっております。
0:06:54	また燃料集合体はバーナブルポイズン集合体を収納した形で収納される場合がございます。
0:07:03	最後に 1055 燃料 1077 燃料と 1055 燃料を 2 種類大きく分けると 2 種類ございますけれども、それぞれの燃料を TK26 型に混載ができるような設計となっております。
0:07:20	はい。次に 2 第 2 項目目で TK26 型のお仕事構造でございます。
0:07:28	貯蔵支援につきましては
0:07:31	地盤の十分な支持を想定する基礎等に固定スルー、貯蔵方法、
0:07:38	過去縦置書いておりますけれどもその横に描いております構造図の通りでございます。
0:07:46	固縛方法につきましては下部トランニオンを貯蔵架台に固縛するような
0:07:53	固定する方を、固定方法になってございます。
0:07:58	最後、3 項目めでのちょうど時にはですね
0:08:03	何か転倒したときのための緩衝体等はつけないというそういう設計でございます。
0:08:16	はい。
0:08:19	6 ページ目で地盤今回ですね先ほど説明しましたけれども
0:08:24	設置方法としましては地盤の十分な支持を想定し、縦置き姿勢で基礎等に固定する方式というのを対応する、してございます。
0:08:37	表の中でですね、
0:08:40	審査ガイドの中に添付されて掲載されています別表を、
0:08:48	の中の一番下の欄に相当する設置方法になります。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:59	はい。次に仕様と構造を、具体的なキャスク金 26 型の仕様についての説明です。
0:09:10	重量と質量と寸法につつきましては先ほどご説明、ご説明した通りです収納体数、崩壊熱につつきましてはそれぞれ 26 タイと 17.2 キロワット。
0:09:21	ということで最初に説明した通りでございます。使用材料といたしましては、
0:09:28	主な使用材料としましてどうそこ行くと後がイトウですね。それについては、炭素行になります。あと蓋につつきましては渋谷洪田
0:09:41	についても炭素工をの材料を使う設計になってございます。トラニオンにつつきましては、関福岡系の戦列高を用いた設計になってございます。
0:09:53	中性子遮へい材ですけれども、
0:09:57	マネジント通称呼んでおりますが提携 20 オガタに使われている中性子遮へい材につつきましては、一連プロピレン系ゴムを取材にした中性子遮へい材を採用してございます。
0:10:10	はい。蓋部の方はメインの材料は先ほど申しましたそこ、蓋ボルトを、
0:10:18	につつきましては 5 金庫を使用してございます。
0:10:24	バスケット等はですね、
0:10:28	バス系統に使用する材料は、ほう素を添加したほう素添加アルミな中性子吸収材として舗装転化した。
0:10:37	酵素添加アルミニウム合金を使っております。
0:10:43	はい。
0:10:43	内部充填がさヘリウムで
0:10:47	一部谷分たのをシール部分につつきましては金属ガスケットを使用すると、閉じ込めの監視方式につつきましては圧力センサーが中継を用いた蓋間圧力を監視する。
0:11:00	いう設計になっております。この辺りの仕様につつきましては、先にサイト外貯蔵の方で、私聞き認証いただいておりますけれども、TK26 型、全く同じ設計集になってございます。
0:11:21	次に収納物の仕様を先ほど概略申し上げましたけれども
0:11:27	一覧表でもう少し細かく書いてございます。
0:11:32	まず 1077 燃料ですけれども
0:11:36	大きく分けて 4 万 8000 型、燃焼度が 4 万 8000 メガワットでパートン型等を 3 万 9000 形。
0:11:43	それぞれについて、渡る B 型がございまして。
0:11:47	初期濃縮度につつきましては 4 万 8000 方が 4.2%、4.2%どうか、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:53	3万9000円方が3.0%以下になります。最高燃焼度は、燃料の型式の通り4万8000と43万9000円。
0:12:05	冷却期間につきましてはA型で15年以上でそれ以外の
0:12:11	4万8000円の方で15年以上、それ以外の燃料につきましては20年以上という設定でございます。
0:12:20	収納体数は26タイで平均燃焼度は4万8000型の方が、平均燃焼度4万4000メガワットでパートン以下で3万9000円方は最高燃焼度となり3万9000円。
0:12:32	になってございます。
0:12:34	崩壊熱につきましては、17.2キロワット以下という設計になります。これは4万8000型のA型の燃料を装荷した場合に、
0:12:45	一番発熱が高くなりますのでその発熱量を記載をしております。
0:12:52	表の下にキャスクTK26型キャスクの断面図を断面のポンチ絵を掲載しておりますけれども、
0:13:02	26タイのうちの中央部分に最高燃焼度の燃料を入れると。
0:13:09	燃焼度の高い燃料を入れると、外周部に平均燃焼度以下4万4000円。
0:13:16	以下の燃料を収納するという事になっております。
0:13:20	中央部分にはバーナブルポイズン集合債が、もう入れる、そういう設計になっております。
0:13:29	はい。次に1055型ですけれども
0:13:33	基本的に先ほど1077燃料でご説明した通りでございます。
0:13:40	違うところは首藤が燃料集合体濃縮度が違う。
0:13:48	最高燃焼度ですね収納する燃料の最高燃焼度が、1055燃料の場合には4万8000円方の燃料で、
0:13:59	最高燃焼度が4万7000メガワットでパートン以下ということが違っております。また
0:14:08	4万8000型の燃料の平均燃焼度ですね、これも4万3000メガワットペーパーパートン以下という、いうことでは、この燃焼度をですね最高燃焼度平均燃焼度は1077燃料と違う形になります。
0:14:24	崩壊熱量につきましては
0:14:27	若干、1077燃料よりも低くなってまして16.8kWという形になります。これアノ受
0:14:35	4万8000型の燃料の方の燃料を装荷した場合に最高年最高発電するようになりますので崩壊熱になりますので、その

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:45	熱量以下の設計になるということでございます。
0:14:50	燃料の収納 1 につきましては、1717 年度でご説明した通りでございます。同じです。
0:15:01	はい。次にバーナブルポイズンですけれどもバナー簿出雲を 1077 燃料用と 1055 燃料用大きく分けて 2 式でまたそれぞれ A 型 B 型と、
0:15:13	いう組み合わせでございます。
0:15:17	す幅とか全長をあと資料ですね、この表に記載の通りでございます。
0:15:25	照射期間につきましては、もうこの表に書いてある通りでございます。
0:15:33	冷却期間は 15 年または 20 年以上と、これ燃料をですね、組み合わせ、パブコイズン等を組み合わせられる燃料集合体のタイプの年、冷却期間と同じになるということでございます。
0:15:51	収納を、2 番安保泉集合体の収納数もこの表に記載の通り、この表、下の図に記載の通りで、
0:16:03	中央部分に入れるということでございます。
0:16:16	次、11 ページで定期 26 型の仕様と構造の主な設計の方針ををまとめてございます。
0:16:27	1 番目の項目で PWR 燃料を貯蔵する機能を持つ、
0:16:34	敷地外、発電所原子力発電所敷地外運搬に使用する輸送容器の機能ををあわせ持つ設計、輸送貯蔵兼用キャスクであるということです。
0:16:46	2 番目に地盤の十分な支持を想定する基礎に縦置きで固定すると。
0:16:52	方法で設置しますと。
0:16:54	安全機能を臨界防止者除熱、密封、閉じ込めですね、これらの安全機能が維持できる設計としております。
0:17:05	3 番目に安全機能を維持する上で重要な構成部材につきましては、設計貯蔵期間 60 年間になりますけれども、その間、
0:17:14	設計貯蔵期間中の経年変化に対して十分な信頼性 RIS 材料及び構造を負うとしているということでございます。
0:17:24	4 番目に使用済み燃料の健全性及び安全機能を有する。
0:17:29	構成部材の健全性を保つ観点から、中済み燃料を布施不活性ガスであるヘリウムとともに封入して貯蔵する。
0:17:40	設計でございます。
0:17:42	自由なやつ、次に 5 番目に一重内圧、ファイア II 熱荷重及び外荷重の条件に対して十分いただいてかつ、安全機能を維持できる設計としております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:55	最後に、主発電所を、発電用原子力施設内の特定兼用キャスクを用いた修繕へのちゃCHASTE周済み燃料集合体の、
0:18:06	貯蔵施設、
0:18:08	の搬入貯蔵及び搬出に係るキャスクの取り扱いに生じる荷重について等に対して、安全機能を維持できるような設計としていると。
0:18:19	ということでございます。
0:18:24	12 ページはTK26 型の構造図、本体と蓋部の
0:18:32	断面図縦断面図を見て、記載したものでございます。
0:18:38	はい。
0:18:39	真ん中の分厚い部分が鍛造の炭素行になりますけれども、
0:18:47	人で構成されています。一次蓋がございましてその外側に二次蓋を設置すると。
0:18:56	ということです。
0:18:59	ちょっと細かいハッチングを色をつけているところは、中性子遮へい材を設置している領域になります。
0:19:10	不足分とテールと蓋部の中性子遮へい材は二次蓋のほうに設置する設計となっております。
0:19:25	13 ページで蓋部の構造ですね。
0:19:29	先ほど説明をし、一部ご説明しましたけれども一部谷 洪田であと 30 分たにつきましては輸送時のみに設置するということでございます。
0:19:41	なお 3 洪谷へのシール部はゴムのリングを使うということになります。
0:19:48	はい。洪谷豚の密封シール部につきましては金属ガスケットを設置すると、担保する設計でございます。
0:20:01	先ほど申しましたように蓋部の中性子遮へい材につきましては、TK26 型では、洪田に設置する設計となっております。
0:20:15	次にバスケットですけれどもバスケット等はですね、周済み燃料を保持する、所定の位置に保持する機能。
0:20:26	と、あと中性子吸収材 2 としてほう素添加した材料でアルミニウムの合金を使った設計になってございます。
0:20:37	断面はですねこの図のにありますように、
0:20:44	何とか一型をですね、二つつなげたようなこういう断面になっておりましてそれを上上下下アノ幅方向に、
0:20:54	スリッド加工して菓子折り構造に組み立てるような構造になってございます。
0:21:05	この

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:21:07	ほう素添加アルミニウム合金はですね、先に申請して認可いただいているサイト外貯蔵のPK26 型で 60 年後の、
0:21:17	強度を維持できるという材料であるということ、審査をいただいた材料と全く同じ作業にございます。
0:21:32	次に 3 工場米で
0:21:36	TK2 炉型を使用することができる範囲または条件。
0:21:40	いうこととございます。
0:21:46	この表はですね、沈み年TK26 型特定兼用キャスク、TK20 オガタを貯蔵する施設側ですね、条件。
0:21:58	を一覧表にまとめたものでございます。
0:22:03	キャスクの設計貯蔵期間としては 60 年以下、
0:22:07	屋内設置場所としましては、貯蔵建屋の屋内に設置すると。
0:22:14	いうこととございます。固縛は縦置で基礎等に固定する方法で下部ト ニオンで固定しますと。
0:22:23	いうことです。寸法応答につきましては先ほど申しました通りです重量と寸法ですね。
0:22:29	遮へいにつきましては表面は 2 ミリシーベルトパーアワー以下で表面から 1 メーターで 100mSv%以下という、そういう設計になります。
0:22:42	ちょうど施設の周囲の温度ですけれども、最低使用を最低温度はですね、分周囲の雰囲気温度を最低資本最低温度がマイナス 20 度を
0:22:54	最高温度が 50 度という条件を設定して設計しております。
0:23:01	また貯蔵施設の建屋の壁面ですね、最高温度につきましては 65 度を想定した設計となっております。
0:23:11	地震力、津波の荷重とあと竜巻ですね、これらの自然事象の設計条件につきましては、この表に記載している通りで、
0:23:25	ございます。これらの条件は、
0:23:30	兼用キャスクの告示ですね。
0:23:36	設定されている条件。
0:23:39	に従った設計となっております。
0:23:48	これ竜巻のときの飛来物の設計条件の詳細を示したものです。
0:23:56	これは、原子力発電所の竜巻影響評価ガイドの中で記載されている条件をそのまま採用してございます。
0:24:10	次に安全設計に関する評価の概要ですけれども、安全解析の手法としましてはこの表に 17 ページの表にまとめた通りでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:21	構造強度関係につきましては工学式による計算とABAQUSによる有限要素の計算、両方を使い分けて評価しています。
0:24:34	除熱解析につきましてはABAQUSによる評価。
0:24:37	閉じ込めにつきましては向学心による強化。
0:24:42	をしております。
0:24:44	遮へいにつきましては
0:24:47	MCMCNP V アノモンテカルロの計算行動ですけれども3次元のを、計算コードでモンテカルロ計算コードMCNP V、
0:24:57	を使っております。ライブラリーは、円でふう70頭MCP分の84、
0:25:06	のライブラリを使っております。
0:25:09	臨界解析はSCALEコードシステムの6.2.1。
0:25:13	に内蔵されている形のVIを使っております。
0:25:18	ライブラリーEにつきましてはSCALEコードシステムの中に内蔵されています。252群のライブラリを使った
0:25:30	計算を行っております。
0:25:34	これらの計算手法を解析手法につきましても、先に認可いただいている、
0:25:42	サイト外貯蔵ですね、型式証明を受けたTP-A2の方と全く同じ手法で
0:25:53	先ほど今申し上げた評価方法で計算した結果ですね、その結果を一覧ようにまとめてございます。
0:26:04	臨界防止機能につきましては
0:26:09	乾式貯蔵状態の時は、乾式燃料を装荷スルー等の時に冠水状態にありますのでそれぞれ乾式の時と冠水した状態と乾燥した状態と。
0:26:21	両方の条件で計算をしております。
0:26:24	それぞれ設計基準値アビル実効増倍率が0.95以下を満足する設計となっております。
0:26:32	遮へいにつきましては、表面の線量当量率が最大で1.2、
0:26:40	ミリシーベルトパーアワー。
0:26:42	表面から1メートルのところで最大で82mSvか。
0:26:50	ということでそれぞれ基準値である2ミリシーベルトパーアワーと100mSvアワーを満足する設計となっております。
0:26:58	除熱Ⅱの方では使用済み燃料の被覆管の最高年最高温度を
0:27:06	後々キャスクの構成部材の各部、主な構成部材の最高温度を掲載して
	ございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:27:14	被覆管の最高温度につきましては 255 度、でございます。設計基準としては 275 と設定しておりますけれどもそれがの設計等が評価結果となっております。
0:27:27	キャスクの構成部材につきましてはどう
0:27:31	該当蓋部、炭素行ですね、丹十河でなる部分につきましては、最高温度が 151 度、これ胴の内面の部分になりますけれども 151 度でございます。
0:27:46	設計基準値は、炭素コウノ設計基準値で 350 度を設定しておりますがそれ以下になっております。
0:27:53	中性遮へい材につきましては最高温度が 143 度、いう結果でございます、
0:28:01	基準値として 150 度を設定しますがそれ以下の温度になっております。
0:28:07	金属ガスケットにつきましては 106 度で設計基準値が 130 度ですのでそれ以下と。
0:28:14	最後にバスケットの横行資材、ほう素添加アルミニウム合金ですね。
0:28:20	につきましては最高温度が 225 度になります。設計基準値としては、
0:28:28	250 度をですけれどもそれ以下の設計になっております。
0:28:35	閉じ込め機能につきましては金属ガスケットの漏えい率を評価しております、設計基準値としましては 1 掛け 10 のマイナス 6 乗を PASCAL 立米パー世界だと。
0:28:48	いうことでございます。これは設計基準値としましてはここに書いているのは、60、設計書期間 60 年間で、キャビティーな道内内をプラスに維持できる、
0:29:02	漏えい率ということで 2.2 掛け 10 のマイナス 6 乗。
0:29:05	助かる 9 ペーパーしか。
0:29:07	いう数字を
0:29:11	設定しております。
0:29:18	次に
0:29:21	松戸施設での取り扱い時ですね、構造強度の評価をしております。
0:29:28	この
0:29:30	設計条件はですね、経験裕度方を垂直性で吊り上げて事象を想定して、鉛直方向に 3G の加速度が発生すると。
0:29:38	いう場合の評価をしております。
0:29:45	主な表ガン図として、密封容器本体の圧力と応力強さと一部他のボルトの応力、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:55	あと上部トラニオンの応力強さという3項目を評価した結果を載せてございます。
0:30:06	人夫大きいの居る強さ 33MPaに対して設計基準値が 182MPaと。
0:30:13	イシイムタのボルトに対しましてボルト能力は評価結果が 209MPaで設計基準値は 648MPa。
0:30:22	上部トラニオンの応力強さ 574MPaで設計基準値が 630、636MPaと、それぞれ設計基準値を満足する評価結果となっております。
0:30:36	これらの評価結果につきましても、先ほど申し上げた通りサイト外貯蔵の型式証明の評価で、
0:30:45	評価した結果と同じ、同じ内容をでございます。
0:30:55	次に自然現象に対する評価結果です。
0:30:58	地震と津波と竜巻に対して設計基準値を満足する、評価をとなっております。
0:31:08	まず地震につきましてはトラニオンの組み合わせ応力と一部他のシミズ系ボルトの応力を掲載してございます。
0:31:18	評価結果がトラニオンの組み合わせトラニオンの組み合わせ応力は 433MPaに対して設計基準値としましては 588 と。
0:31:28	一部他のボール等につきましては 270、評価結果が 275MPaで設計基準としては 973MPa。
0:31:37	となっておりますして設計理事長満足する結果となっております。
0:31:41	綱ミイの荷重につきましては評価結果が 5.7×10^{-3} 乗kN。
0:31:48	設計基準としては 2.8×10^{-4} 乗kN。
0:31:54	と竜巻につきましては
0:31:57	ごめんなさい、竜巻につきましては 8.4、竜巻の荷重が 8.45 掛け 10 の 3 乗kN。
0:32:05	設計 1 年としては 2.88 掛け 10 の 4 兆kNと。
0:32:10	となっております。ここでこの二つのですね 2.88 掛け 10 ⁻⁴⁹ ニュートンの値という設計基準値として用いているこの値につきましては、
0:32:22	このキャスクはですね、輸送キャスクと指定の評価条件である 0.3 メーターの落下事象。
0:32:29	生じる衝撃荷重のうち、小さい方の値をここでは設計基準値として設定しております。
0:32:41	竜巻荷重の 4.85 掛け 10 の 3 乗kNにつきましては、先ほど

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:49	竜巻評価ガイド影響評価ガイドに示される飛来物、幾つかの条件がございますけれども、それらの荷重のうち最も大きい値を評価結果として載せてございます。
0:33:02	竜巻につきましては貫通限界厚さを評価しておりまして、評価結果 8.9 ミリに対し、水撃電車 22 と、
0:33:12	いうことでございます。
0:33:25	次に設置許可基準規則の適合性の状況を、についてです。
0:33:36	あと、グレーでハッチングしている項目につきましては評価申請の範囲外と。
0:33:43	いうことでございます。
0:33:45	今回
0:33:47	申請の範囲と審査の範囲が範囲になりますのは第 4 条の地震。
0:33:53	による損傷防止第五条の津波による損傷防止、大楽城第 6 条の外部からの衝撃による損傷防止と、
0:34:02	第 16 条で燃料単位等の取扱施設及び貯蔵施設についての各項目になります。
0:34:16	第 4 条の地震の損傷ですけれども設計方針としましては、TK26 がたのをに対して、原子力規制委員会が
0:34:30	別にしたために地震力に対して安全機能を損なう損なわれる恐れがない設計とすると。
0:34:36	いうことになってございます。
0:34:40	はい。それとあと原子力発電用原子炉施設に及ぼす影響に関する設計方針としましては、
0:34:48	そういう地震力に対して安全機能が損なわれる恐れがない設計するため、設計とするため、
0:34:56	発電用原子炉施設の安全性には影響を及ぼさないということになります。具体的な設計方針としましては、TBL方に作用する地震力、これ
0:35:10	兼用キャスク国Gで定められている地震力に対して、安全機能を損なわれないような設計にするということでございます。
0:35:26	設置許可経緯。
0:35:28	変更許可の申請において別途確認をする。後段のですね、施設側の
0:35:34	審査での引き継ぎ事項になりますけれども、
0:35:40	TK26 型を使用した場合の貯蔵施設Ⅱ、キャスクを貯蔵する貯蔵がないですね、そちらの課題の方が、上記の
0:35:52	地震力に対して、概ね弾性状態。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:35:57	にとどまる範囲で耐え得る設計であること。
0:36:01	というのが確認する必要があるということでございます。また二つ項目ですけれども地震力、地震時に
0:36:10	施設の周囲の方からですね周辺の施設から波及的に影響スルー。
0:36:17	ものに対して、TK授業型の安全機能が損なわれる恐れがないことについて確認する必要があるということでございます。
0:36:26	次に第五条の津波による損傷防止です。
0:36:31	これにつきましても大きな方針としましては、兼用キャスク告示の方で設定されている、津波 2 に対して安全機能が損なわれる恐れがないような設計にすると。
0:36:44	ということでございます。
0:36:48	具体的なには
0:36:53	契約フジイ等で設定されている津波のによる荷重、
0:37:00	漂流物による荷重、
0:37:02	に対して、TK26 型の 0.3 メーターの赤字、
0:37:08	の
0:37:09	衝撃荷重との比較によって、
0:37:13	それよりも小さいので安全機能は維持されるというような説明をすると、
0:37:23	一番下のところで
0:37:26	設置変更許可申請での確認事項ですけれども松波ミイで、その施設で想定される条件において、
0:37:38	定検中の方の安全機能が損なわれる恐れがないことというのが事故になります。
0:37:50	次第 6 条の外部からの襲撃、具体的には竜巻ですけれども、に対してのセイキの方針でございます。
0:38:02	はい。大きな設計方針、青で囲んでいるところにつきましては、先ほどから申し上げている通りで
0:38:13	兼用キャスク告示等で設定されている条件に対して、安全機能が損なわれる恐れがないように設計すると。
0:38:21	ということでございます。
0:38:24	具体的な方針としましては、原子力発電所の竜巻影響評価ガイドを、の解説表の 4.1 に規定されている飛来物に対して、
0:38:35	キャスクの安全機能を、が損なわれないような設計にするとということでございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:41	A評価の説明の方針としましては先ほどのを、
0:38:47	藤堂様で、ス. 3 メーター学科のの時に受ける企業型を受ける衝撃荷重との比較により、それ以下であることから影響は、
0:38:59	経営整理されると、というような説明を行う。
0:39:04	ということでございます。
0:39:06	設置許可の、
0:39:08	設置変更許可申請時での延べ確認事項につきましては、火災及び外部からの衝撃について中央施設想定される条件でTK誘導型の安全機能が損なわれる恐れがないこと。
0:39:25	ということが、別途確認をする事項ということになります。
0:39:34	はい。次に第 16 条関係に入りましてまず、臨界防止機能です。
0:39:40	臨界防止機能、青で囲んでいるところは大きな設計方針につきましては、
0:39:48	黄色が当然燃料集合体が臨界になる、黒須がない設計とすることによって、原子力発電用原子炉施設に及ぼす影響は、
0:40:01	いう、そういう大きな設計方針でございます。
0:40:05	具体的には、使用済み燃料を所定の休学的配置に維持するためのバスケットを置こう資材。
0:40:16	そのバスケット格子材には中性子吸収材としてほう素を添加しておられます。
0:40:23	ということでございます。
0:40:27	Ⅱ 施設への搬入から搬出までの状態を考慮しまして、乾燥状態と、燃料を収納を装荷する場合の冠水状態。
0:40:41	両条件を考慮して技術的に想定されるなる場合においても隣家を防止するという、そういう設計でございます。
0:40:54	はい。
0:40:54	具体的な設計方針、ちょっと繰り返しになりますけれども、中性子吸収材としてコースを添加した、法廷管理号機によって構成される、
0:41:07	バスケットを使うということでございます。それによって燃料集合体の所定の位置に
0:41:15	維持すると。
0:41:17	ということ。
0:41:19	あと冠水状態と乾燥状態両方の評価を行って、実効増倍率の 0.95 以下であるということを説明するというところでございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:41:29	設置変更許可申請においてベッド節が区画に有する事業系につきましては、この臨界防止機能の評価に用いた条件等について、範囲を印刷しないということを、
0:41:43	臼杵が講じられていることを確認する必要があるということでございます。
0:41:49	次に、16 条関係の遮へい機能についてでございます。
0:41:55	大きな方針としましては水色のバックアップって書いてる通りで適切な遮へい能力を有する設計とすることで、下、発電用原子炉の方にも、
0:42:07	原子炉施設の安全性にも影響を及ぼさないというそういう設計方針です。
0:42:13	具体的には、 γ 線と中性子をする機能を持っておりまして、表面、TKにいる方の表面で設計基準値の
0:42:27	線量当量率の設計基準として 2 ミリシーベルトパーアワー以下で表面から 1 メーター離れた位置における線量当量率が 100mSv%以下となるような設計にすると。
0:42:38	ということでございます。
0:42:41	はい。
0:42:42	ええ。
0:42:43	説明方針として、方針としましては繰り返しになりますがガンマ線遮へいと中性遮へいを機能し、を有する構造であると。
0:42:53	いうことを説明して、それぞれの表面と表面から 1 メーターにおける、設計基準値以下になると、そういう評価になるということを説明することでございます。
0:43:05	設置変更許可の申請におけるベッド等確認を要する条件につきましては、遮へいの評価で考慮した中積み燃料集合体の燃焼度
0:43:16	に応じた配置。
0:43:18	その条件等ですね、について必要な措置が講じられているということに するということでございます。
0:43:27	次に除熱機能についてです。
0:43:30	これも大きな方針としましては水色の枠で囲った通りで収済み燃料から
0:43:38	あの方がいいと。
0:43:41	鉄に属する設計落として、それによって発電用原子炉施設に影響及ぼす安全規制に影響を及ぼす。
0:43:49	ことはないというそういう大きな方針でございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:53	具体的な設計方針としましては、自然冷却で使用済み燃料の崩壊熱を大洲外部に放出する。
0:44:02	そういう、それによって
0:44:05	燃料集合体と構成部材の健全性を維持することができる&を
0:44:10	2 課となるようにまずそういう設計とするということでございます。
0:44:16	具体的な説明の方針としましては、涼み燃料から発生する崩壊熱を、電動滞留放射等によってTPN型の代表名に伝えて周囲の空気等に
0:44:30	連絡するという、それによって熱を除熱する。
0:44:37	いう説明を行います。
0:44:42	結果使用済み燃料の被覆管と構成部材が、健全性が維持できる温度を超えないという評価であることを説明するということでございます。
0:44:57	設置変更許可申請において別途確認する条件につきましては、TKIにいる方の除熱機能をし、
0:45:06	阻害せず、周囲温度がマイナス 20 度から 10 度を上げると。
0:45:14	によってある、そういう条件であることと貯蔵施設の建屋の壁面の温度が 65 度以下であるということ。
0:45:24	そうですね。あと
0:45:26	提言 20 の方の除熱Ⅱ機能の評価で評価した条件。
0:45:34	燃焼度に応じた配置と、
0:45:37	そういう範囲を逸脱しないような必要な措置が講じられることというのが確認事項になります。
0:45:46	次に、
0:45:48	閉じ込め機能ですけれどもこれも大方針としましては
0:45:54	放射性物質を閉じ込める適切に閉じ込めることによって、閉じ込めて、またその閉じ込め機能を監視する。
0:46:01	設計とするという、そういうことによって発電用原子炉施設の安全性に影響を残さない。
0:46:10	僕が方針でございます。
0:46:15	具体的な施設の方針としましては今ご説明した通りで、
0:46:23	コンザ見ます。設計方針は今申し上げた通りで具体的な説明方針としましては、一次豚の
0:46:32	燃料をですね、装荷している、
0:46:37	本体と一部他の内側ですね、の空間を 60 年間、設計条件 60 年間を通じて負圧に維持できるよう、
0:46:46	設計であることを説明するという、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:49	シール部には金属ガスケットを使用している。
0:46:53	おりまして、
0:47:00	漏えい率、その 2060 年間負圧に維持、できる漏えい率を、がその金属ガスケット、
0:47:09	密封機能を持っているローリス。
0:47:13	60 年間、道内を負圧維持できるSを満足する、
0:47:21	ことを説明します。
0:47:24	また最後、一部だと二部多分蓋間脳圧力を監視することによって閉じ込め機能を監視すると。
0:47:32	いうそういう設計であることを説明いたします。
0:47:36	貯蔵設計変更許可申請時における確認事項ですけれども、これTK26型の周囲の温度がですね、マイナス 20 度以上であることというのを確認する必要があるということでございます。
0:47:56	はい。最後に長期健全性です。
0:48:00	これ大きな方針としましては定検入り方の構成部材が設計Ⅱ期間 60 年間において、温度を等放射線等の環境を、私の環境下での腐食クリープゴルフの経年変化に対して、
0:48:17	十分な信頼性のある材料を、構造として、集済み燃料の年齢性を確保する、そういう設計をするということでございます。大きな方針はございます。
0:48:32	はい。その下で具体的な設計方針今ご説明した通り、1 項目めは今説明した通りで、
0:48:40	二つ項目名につきましては、道内面はですね、バスケットとかシューズ燃料を、
0:48:48	多く所食うから等から、を防ぐためにヘリ不働活性がセリウム、
0:48:56	を充填して貯蔵するということでまた外表面等ですね、
0:49:02	塗装必要な箇所に塗装等を、合成処置を講ずる、そういう設計をするということでございます。
0:49:11	説明方針としましては、
0:49:15	経年変化を考慮し、
0:49:18	構成考慮しても構成部材に対して、
0:49:25	経年変化の影響を防止するための設計対応、防錆設置等を踏まえて、貯蔵期間、設計貯蔵期間 60 年間において
0:49:37	経年変化を考慮する必要性の有無について評価をすると。
0:49:42	その結果、はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:44	経年変化の考慮が必要と、
0:49:47	される材料につきましては、経年変化を考慮した上で、主に燃料種の健全性が維持される、
0:49:55	そういう設計を考慮した設計をしているということを説明いたします。
0:50:01	本件何がすごく経済性のにつきましては、設置変更許可申請において別途施設確認する条件というのは特に個別の確認事項ってのはございません。
0:50:17	はい。第 6 項目めで設置
0:50:20	変更許可への引き継ぎ事項、今の第 5 項目めのところの最後の項目でここに書いた内容になりますけれども、
0:50:30	その内容を
0:50:36	簡単に一覧表でまとめてございます。
0:50:41	はい。地震につきましては、貯蔵がないのを設計、
0:50:49	概ね弾性範囲内にとどまる設計である。
0:50:53	いうこととあと周囲の施設からの波及的な影響評価によって、T. ヒラタの安全機能が衰え、損なわれる恐れがないことを確認すると。
0:51:03	いうことになります。
0:51:04	第五条の津波につきましては津波についてちょっと施設で想定される条件においてTK入寮型の安全機能がRMSではないこと。
0:51:14	というのが確認事項になります。
0:51:17	第 6 条外部からの衝撃、いいによる損傷防止につきましては火災等及び介護の商品について施設、貯蔵施設で想定される条件において、
0:51:28	原子炉型の安全機能が損なわない。
0:51:31	損なわれない。
0:51:33	になります。
0:51:36	だいる 16 条関係につきましてはちょっと施設側での確認事項としまして、
0:51:44	2、確認事項としましては臨界防止機能と遮へい機能については、特にございません。除熱機能につきましては、周囲温度がマイナス 20 度から 50 度の範囲内だということと、
0:51:58	貯蔵建屋の壁面が 65 度以下であること。
0:52:02	というのが、確認事項になります。閉じ込め機能につきましては、周囲温度がマイナス 20 度以上で、というのが(2)式になります。
0:52:12	長期健全性につきましては、固有の確認事項ってのは特にございません。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:19	高層共同につきましては、
0:52:21	貯蔵施設の設計想定想定事象を表、選定して、
0:52:29	設計想定事象が発生した場合において定検中LOCAと何で機能が損なわれる。
0:52:34	いふのを確認する必要があるということでございます。
0:52:43	はい。最後に今後の想定スケジュールです。
0:52:46	これあくまでも弊社の希望になりますけれども昨年 12 月 23 日に申請させていただきまして、
0:52:58	年明け今、形証明の申請の概要を
0:53:04	ご説明しているところですね。
0:53:06	そのあと 16 条の
0:53:09	安全機能関連のところを先に説明をさせていただきまして、そのあと引き続き自然事象の地震と津波と外部時と、
0:53:21	についてのご説明を、
0:53:23	引き続き行うということを予定してございます。
0:53:28	それらの説明でいただいたコメント対応というのをずっと並行して行いまして、
0:53:35	最終的には、今年、年内に
0:53:40	補正申請までは行い、行えたら考えたいというふうに考えてございます。はい。江藤説明は以上になります。
0:53:53	規制庁松野です。では次の方に移らせていただきますけども、
0:53:58	ちょっと幾つか私の方から、ちょっと記載の確認を、
0:54:02	したいんですけどもまずパワポ資料の、
0:54:10	15 ページ目 2、
0:54:14	築堤兼用キャスクを使用することができる範囲または条件で、
0:54:19	この条件がこの表で示されてるんですけども、
0:54:25	ここに書かれてる条件は多分貯蔵の、
0:54:27	型式。
0:54:29	この図の条件とほぼ整合がとれてるかなと思うんですけど。
0:54:34	この中で、
0:54:35	周囲温度のこの最低温度最高温度、
0:54:40	これマイナス 20 度と今なってるんですけども、貯蔵の方で多分マイナス 30 度と確かなってたかと思うんですけど、それ変更した理由をちょっと説明をお願いします。
0:54:52	はい。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:54:54	前回
0:54:57	サイト外貯蔵の方ではマイナス 30° という設定をしておりました。
0:55:03	今回ですねちょっと前、前回明確な理由というのは
0:55:10	特にはないんですけれども、ちょっと前回マイナス 2030 度っていうのはちょっと
0:55:18	六つの中間施設の条件を考慮してそれを包絡する条件としてマイナス 30 というふうに設定しましたが今回、
0:55:29	サイト内貯蔵の条件としてはマイナス 30 度までは必要ないというふうに考えて、マイナス 20 度を最低使用温度というふうにしています。
0:55:39	あとそのマイナス 20 度としまして、としましては国内の輸送キャスク。
0:55:46	今回の特定兼用キャスクの輸送貯蔵兼用キャスクであることってのが前提になりますけれども、国内の輸送キャスクの運用最低輸送キャスクの最低使用温度というのが、
0:55:59	マイナス 20 度という条件になっているというふうに理解しておりますのでそれと整合させてマイナス 20 度にしたということでございます。
0:56:10	規制庁松内です。わかりました。
0:56:14	次に 19 ページ目の、
0:56:18	安全評価の概要が書かれているんですけども、
0:56:22	ここで、
0:56:24	鉛直方向、3Gの加速度に対して書かれてあるんですけど、
0:56:28	この 3Gのこの理由設定した理由、考え方をちょっと説明をお願いできますか。
0:56:35	はい。
0:56:36	この差、加速度の設計はですね。
0:56:43	金属キャスク構造規格の中にですね、トラニオンの評価、Aっていいですか評価条件が解説Ⅱされているんですけども、
0:56:56	輸送貯蔵兼用キャスク、
0:56:58	であるということを前提にしておりまして、
0:57:03	この鉛直方向 3Gはその
0:57:05	輸送貯蔵兼用キャスクのうちの輸送キャスクとしての評価条件とし、
0:57:12	評価条件として、参事、甲斐参事という設定が金属キャスクキャップのを、
0:57:22	解説の方で
0:57:24	記載されておりますので、それを踏襲して評価をしました。
0:57:29	一方貯蔵時の

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:33	取り扱いG2 としましては 1.3G っていう加速度も記載されている、両方記載されているんですけども、
0:57:44	ここでは、輸送貯蔵兼用キャスクであるということがもう大前提となつてますので、厳しい条件として参事の活動、
0:57:55	として評価をしたということでございます。
0:58:00	規制庁松野です。
0:58:03	ちょっと確認なんですけども、今のその、
0:58:06	金属キャスク構造規格の中で、
0:58:11	この図参事。
0:58:14	宇野参事は要求事項で書かれてるんですか。
0:58:19	必ずしも要求、解説Ⅱの中で記載されている数字になりますので、
0:58:27	必ずしも要求事項ということではないと思います。
0:58:37	より保守的に、
0:58:38	やられた評価ということですか。
0:58:43	そうですね。はい。という、
0:58:47	そういう考えです。わかりました。
0:58:50	阿藤。
0:58:54	30 ページ名の引き継ぎ事項なんですけども、
0:58:59	ここで四条五条、6 条で、
0:59:04	それぞれ、
0:59:06	引き継ぎ事項。
0:59:08	が書かれてるんですけども、
0:59:11	ここで書かれている内容と、
0:59:14	申請書との関係をちょっと説明お願いできますか。
0:59:24	はい。
0:59:25	申請書を、基本的にはここに書いている内容は申請書に書いている内容を、
0:59:35	サマリーサマリーを記載しているということ。
0:59:42	そういう、そういう理解でございます。
0:59:46	が、どういう説明すれば、ちょっと規制庁マツノです。
0:59:52	申請書の本文には、
0:59:54	その範囲と条件っていうところが、
0:59:58	あって、例えば本申請書本文の 9 ページ目に、
1:00:06	特定し、機器を使用することができる発電用原子炉施設の条件。
1:00:11	設置、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:13	許可申請時に別途確認しなければならない事項は、の条件を以下の通りであるということが書かれてあって、
1:00:21	ここでは、
1:00:22	特にこの四条五条で書かれてある、
1:00:25	その貯蔵が代が、
1:00:27	地震力に対して概ね弾性は状態に留まる範囲で耐える設計であることで津波
1:00:34	津波について貯蔵施設で想定される条件について、
1:00:39	TK26 型の安全機能が損なわれる恐れがないことと、
1:00:45	特に、
1:00:46	本部
1:00:47	この条件には書かれてないんですけども、
1:00:50	一方でその波及的影響、
1:00:54	等については書かれてあるんですけど、
1:00:57	この辺の、
1:00:59	本文の記載と、
1:01:01	今パワポで 30 ページ目に書かれてある記載とちょっと整合がとれてないかと思うんですけど。
1:01:08	そこはなる中に何か理由はあるんでしょうか。
1:01:13	す。
1:01:15	ご指摘ありがとうございます。おっしゃる通りですね。はい。はい。
1:01:22	ちょっと具体的なこの条件が一部整合でないところがある。
1:01:32	ございました。
1:01:34	はい。
1:01:36	と。
1:01:38	すいません今、申請書の方が誠意。今もうすでに申請書の方でご提出している政調の方が、制になりますので、その申請書の内容に合わせる形でところを、
1:01:54	申請の概要をですね、見直させていただきたいと思います。
1:02:00	規制庁松野です。今回の申請概要ですので、申請書の記載されている内容について、ちょっと説明を
1:02:09	お願いしたいと思いますので、それに沿ってちょっとし、パワポ資料の修正をお願いいたします。
1:02:16	承知しました。
1:02:20	阿藤。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:22	ちょっとマスキングの件でちょっと幾つか確認したいんですけども。
1:02:31	例えば、
1:02:33	12 ページ目に、
1:02:35	このキャスクの構造が、
1:02:38	がー
1:02:39	校務丸ごと
1:02:41	これ非公開になってるんですけど、
1:02:45	このキャスクを、
1:02:48	この基本的な、
1:02:51	構成構造は、REDYパンフレットで書かれてあるような、
1:02:56	内容にはなってるかと思うんですけども、この中に何が商業機密に当たるのか、ちょっと説明をお願いいたします
1:03:06	はい。この 12 ページの表の中では、
1:03:11	ここの
1:03:13	細かいところです。ちょっと全体大きく全体をマスキングしてしまってるんですけどもその中で言いますと、蓋部の細かいボルト蓋部の細かい形状とかボルトを、の、
1:03:28	サイズ感とか、そのあたり、蓋主にはふた回りNo部分が商業機密に相当するというふうに考えてございます。
1:03:39	規制庁松野です。
1:03:41	では、ここは丸ごとうマスキングするな。
1:03:46	で、
1:03:47	なるべくマスキングする箇所は、
1:03:51	最小限に、
1:03:53	限定してちょっと
1:03:55	マスキングを、
1:03:56	の修正をちょっとお願いできますか。
1:04:02	はい、承知しました。
1:04:07	あと 10 ページ目のところの、
1:04:10	収納物の使用なんですけど、
1:04:14	これバーナブルポイズン集合体、
1:04:20	説明が書かれてあって、その中で、
1:04:26	バーナブルポイズン集合体のところが、これマスキングなってるところもあるんですけども、
1:04:33	ちょっとこれ、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:35	このマスキングする理由をちょっと説明お願いできますか。
1:04:43	はい。まずですね、
1:04:47	バナーズポーズ集合体の細かい仕様っていうのが
1:04:56	前回の
1:04:59	サイト外貯蔵の形証明のとき、基本はですね前回の方、藤サイトウ医長仲田塩見の時のマスキング等を整合させたというのが、一般的な回答になります。
1:05:14	尾花小泉集合体の収納体数とか収納1っていうのはこれは設計上の
1:05:23	秘密事項機密事項になるというふうに考えています。
1:05:27	あと、集合体ですね、赤の濃い図の、
1:05:35	特に照射期間ですね、どういう照射期間と日数を設定して、表、設計条件を設定しているかというところが
1:05:50	商業機密に
1:05:52	当たるというふうに考えております。
1:05:56	ですのでちょっと今ここでマスキングバグッ等集合体伴安保伊豆の寸法とか重量とか、役っていうふうに書いているところも含めて、ちょっとマスキングをしていますので、
1:06:11	もう少しマスキングの箇所を絞るという観点からは
1:06:18	その寸法とかですね、重量のところにつきましては、開示するということに
1:06:25	させていただきたいと思いますがいかがでしょうか。
1:06:40	規制庁松野です。
1:06:43	わかりました。大体この仕様のところの、
1:06:49	定量ところの数値が書かれてる部分は確かに消防用機密かなと、前例の
1:06:55	先行例と比べて同じようにマスキングしてるんですけども、この下のこの
1:07:01	収納、1、
1:07:03	がちょっと、
1:07:05	初号機救命機密に当たるのであれば、どっちかという、この左の絵の、
1:07:11	行きの、
1:07:12	マップがこれ、
1:07:14	君消防緊密に当たるのかなと思うんですけども。
1:07:18	そうではないんですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:25	断面図で①と②って書いてあるところろうのを、1、2、
1:07:32	最高燃焼度と平均燃焼度に相当する燃料を入れるということはこれ 従来からキャスクの設計としては従来、よく
1:07:46	行われていることですのでそこは特に、もう開示しても問題ないかなと 思っております。
1:07:54	はい。このあたり、
1:07:58	①番と②番っていう、
1:08:00	収納1につきましては、過去を申請しているそのサイト外貯蔵の形証明 の申請書の資料を説明資料の中でも、
1:08:11	ここの部分は、もうすでに公開をしている情報になりますので、今回改 めてマスキングの対象にする必要はないというふうに考えております。
1:08:24	ちなみにこれ貯蔵の方の型式のその申請概要のパワポでも同じよう に、同じ箇所をマスキングしてるっていう理解でよろしいですか。
1:08:35	はいこの辺りのキャスク断面のポンチ絵の配置中の燃料の収納位置を 示す断面図っていうのは、はい。先行農家たち証明の申請資料の中 でも同じ図を使っております。
1:08:53	わかりました。
1:08:55	規制庁のトガサキですけどこのバーナブルポイズン集合体収納できる か所を、
1:09:03	正制限してるのは、
1:09:06	これはアノ社系の観点なんですか。
1:09:10	何の観点でその内側だけにダブルぽい数を、
1:09:14	収納できるっていう、
1:09:16	ことになってるんですか。
1:09:20	はい。今おっしゃる通りで遮へい設計機能を、
1:09:25	のうちの遮へいの観点から、中央部分に制限するということございま す。
1:09:33	規制庁の東郷田崎です。そうであればもう
1:09:37	バーナブルポイズン放射化して線量高いんで、内側に入れるっていうの は、何か想像つくと思うんですけどそれ自体が、企業機密になってるん ですか。
1:09:51	はいそうですね。TNシモジョウです。
1:09:56	設計をされている方から見ると、想像はできるかと思うんですけども、 その設計によってはですね今回弊社は

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:07	中央部分 2 収納するとなっておりますけれども、場合によっては中央部分でもモットーバーナブルポイズンの収納位置を制限するという可能性もございますので、
1:10:20	そのあたり中央部分であっても、どこまでの部分に収納可能にするかっていうのは、アース設計上のノウハウ、
1:10:32	になるというふうに考えております。
1:10:35	わかります
1:10:41	すいません気さ規制庁櫻井ですけど記載について、今のバーナブルポイズンのこのP10 ページについてなんですけど、理解としては、
1:10:54	丸一井の中央部分にバーナブルポイズン沖
1:10:58	すよってということなん。
1:11:00	だと思んですけど、今回このバーナブルポイズン集合体だけの燃料のこの説明を、
1:11:07	だけのページをされた意図って何かありますか。
1:11:10	例えば先行他社だと、もうこの
1:11:14	前のページの 1077 とか 1055 のところに、結局はその、
1:11:19	中央部分についてということなので
1:11:21	ボールポーズの記載を寄せているんですけど、
1:11:28	パッと見てしまうと、何かバーナブルポイズンだけの
1:11:34	高収納、
1:11:37	制限に見えなくもない
1:11:41	ちゃんと見ればわかるんですけど、
1:11:44	もうあれですか彫像の資料と変えてないってことなんですか。
1:11:50	そうですね基本的には記載の内容は町道とか
1:11:57	説明資料と同じです、
1:12:01	今回
1:12:03	学後イズンのお仕様をですね、申請書の中では
1:12:08	記載をしてございますので、燃料の使用と坂野教授の使用をあわせて併記をするっていうのが、した方が
1:12:19	親切かなと思って記載をいたしました。
1:12:25	今ご質問した意図っていうのは集合体の幅とか全長とか質量とか、今マスキングされていて、申請書に書かれているのはいいんですけど、
1:12:36	もう隠すぐらいだったら照射期間とか、例えば冷却期間とか収納体数は過クニシ性を起こる質量前兆た。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:12:46	幅とかってのはやもうな、先行例を見てもですね書かなくても、この概要パークにはいいのかなあとと思って、それだったらもう 1077 とか 1050 載せてもいいのかなあと考えた次第ですみません。
1:13:01	あそこは趣味なので、トランスファーフルヤさんにお任せしますけどっていうのがあって、
1:13:08	はい。
1:13:11	わかりました。今ご指摘の時内容をもう一度確認させていただきますと、シューズ燃料の
1:13:20	表の中では、今映しましたけど、例えば、今 1055 年上の表を移してま すけどもここに特に燃料集合体の、なんていうか寸法的な情報ってのは 特に載せていないと。
1:13:32	その整合性をとるということであればここのをわざわざマスキングして いるような集合。
1:13:40	バーナブルポイズンと、
1:13:41	条件です。
1:13:43	その条件ってのは特に、
1:13:46	記載する必要ないんじゃないでしょうか。そういう構成、
1:13:49	指摘というかそういう考えもあるのかなと思ってそれだったらもう、やっ ぱり先行例をみたいに、1077 とか 1055 に照射期間と冷却、
1:14:00	期間
1:14:01	後収納体数、
1:14:03	今の通りマスキングしていいと思うんですけど、ここと下に当てはめちゃ えば、変な話結局は同じ話かなと思ったんですよ。
1:14:13	はあ。
1:14:15	了解しましたとか、変えろっていうわけじゃなくてそういう記載の仕方が いい。
1:14:21	合ってマスキングしてる部分。
1:14:24	とか、
1:14:25	もう減るかなと思った次第です。
1:14:29	なるほど。うん。ちなみにですけど、
1:14:33	ここの記載だと多分、例えば先行例だと、
1:14:37	衛藤。
1:14:39	去年の 3 月 29 日の会合だったりとか、あと 2021 年の第 13 回の、
1:14:47	やってる衛藤、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:49	同じように概要の会合をやっている会社があるのでそこもちょっと見てみられたらいいのかなと思いますけど。
1:14:56	あと、
1:14:57	ちょっと1点確認なんですけど、今回のトランスニュークリアさんの
1:15:03	この、
1:15:04	キャスクの設計って、1077と1055っていうのはここ混載はできる設計って書いてあるんですけど、
1:15:14	1077と1055 万何だろう、一緒に入れられるってことなんですね。
1:15:20	はい。
1:15:22	そういう、そういう条件で安全機能の設計をしているということでございます。
1:15:34	すいません、あんまり先行の子。
1:15:36	あとは、
1:15:37	IEEEたくないんですけど、今までだとその1077とか1055って混載しないけど、1077の中で、AとBは混載できるし、あと、
1:15:50	伝承度が違う燃料同斜入れられるよっていう説明だったんで、取らずに副リーダーさんのこの設計って交代できる。
1:16:00	ですねっていう確認ですみません。
1:16:03	はい。
1:16:05	主には、例えば遮へいですね、遮へい設計のところろうが、ポイントになると思っていますが、
1:16:18	使用済み燃料の線源共同の高い燃料、
1:16:25	混載したとしても、
1:16:29	一番その厳しい条件になるような条件で遮へい設計をしていくと。
1:16:36	簡単に言うとそういう条件設定をしています。
1:16:47	すみません。
1:16:49	背後ですみません。
1:16:51	ですけども、
1:16:54	すみません、聞こえてきます。今、今の件でね。はい。今の件で、ね。
1:17:04	輸送の方なんかの話であれば、そういうニーズがあるのかってところも非常に今気にしてるんですけども。
1:17:12	混載するようなニーズってあるんですかね、実際。
1:17:16	やっぱりその辺で、キャスクの能力というのは別に構わないんですけども、あまり、要は、
1:17:25	要はす。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:27	露木ウヤさんから言ったら、その顧客になるようは、電気事業の方がですね、こういうこともあるよとかね、いうことを踏まえて書かれているのか、うちの時、うちのキャスクはこんな能力もあるんですよということだけなのかということで、
1:17:43	前者のような話があればですね、
1:17:48	何となくそういうことやるのかなと思うんですけども、後者であればあまり、要は意味のない、場合によってはですね、非常に失礼な言い方しますと、意味のない、
1:18:00	パラメータスタディになるような気もするんで、その辺は実態を踏まえて、よくお考えいただいた方がいいんじゃないかなという気がいたしました。あくまでもこれは
1:18:13	震災、輸送の方の審査やってる方ですね、そういうふうなところがありますんで、混載云々ってのはすごいやっぱり気にするんですけども、そういうニーズが必ずあるということを確認した上で我々としては
1:18:26	コンサルでちゃんとやってその旨を評価してくださいねっていうことをし、今言ってます。ですから、ちょっとその辺踏まえられた方がいいのかなと思います。もう絶対こういうことあるんですよ。お客さん強いニーズ持ってんですよっていうことであれば、
1:18:39	否定するものではありません。
1:18:41	それと2点目なんですけども、ね、何ページだったかな。ちょっと待ってください。
1:18:52	これは、
1:18:54	ですね、7ページ、8ページの
1:19:01	3万9000の燃料の初期濃縮度がね、3、3%っていうのは、
1:19:07	何年か私もキャスクの設計見てますけれども、あまりここまで、山九の燃料に対してもここまで低いのないんですね。実際これ正しいのかどうかってのちょっと確認いただきたいと思います。通常例えば、
1:19:20	若干当然昔の燃料ですから、1055と1070名で初期濃縮度は異なるパターンはあったと思うんですけども、
1:19:30	例えば、先行の他社なんかの話でいきますと、例えば10名中1055で1055とか1010であれば、最大、最大所起動する3.5%ぐらいにしてるんですね。
1:19:43	で、
1:19:45	で、この値が3%っていうのが本当かなっていう気がするんですが、これ間違いないですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:19:55	もう一度確認します。はい。
1:19:57	はい。39 燃料の 3%につまこの辺りの燃料使用につきましては、電力さん。
1:20:10	の方からの情報も踏まえて、設定をしているということなんですけれどもええと、
1:20:18	もう一度確認はいたします。ただその電力事業者さんも、
1:20:25	オールマイティーにすべての事業者さんを対象にしているわけではなくないので、今TKモジュール型を設計するにあたって情報をいただいたで、
1:20:42	情報をいただいたということでございます。
1:20:48	等、
1:20:50	どちらの電力さんか、どちらの電力かっていうのは大体その方を見れば、十分に想像できるしプラントが想像できますけれども、そこですね、先ほどのコンサルのニーズがあるのかとかですね。
1:21:03	例えば、
1:21:08	例えばそのプラントかな、そのプラントプラス、別の 1077 だけのプラントとか、あると思いますけども、その辺で三級燃料だといったときに、
1:21:21	この濃縮度で本当に正しいのかということは、今一度ご確認いただいた方がよいのではないかと考えます。この点については以上です。はい。
1:21:35	の、この
1:21:37	ついてたんですけど、1055 の燃料の方で、
1:21:41	47 万。
1:21:44	って書いてあるんですけども一応固めは 48 万なんですけど、
1:21:50	すいません。4 万、最高燃焼度 4 万 7000 というのはこれも合ってるんですよ。
1:21:57	はい
1:21:59	atmシモジョウです。1055 燃料の方は燃料集合体の種類としましては最高燃焼度 4 万 8000 円。
1:22:09	形になるんですけども、
1:22:12	そのPK26、2 収納できる最高燃焼度としてですね、4 万 7000、
1:22:20	2、制限を加えているということでございます。
1:22:29	わかりました。ありがとうございます。
1:22:34	ちょっと前、今の話、すいません。
1:22:38	どうぞ。
1:22:39	いいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:22:41	これをここで適切かどうかということをよく踏まえて検討いただきたいんですけども。
1:22:48	Pの燃料であればね、濃縮度はバラスの
1:22:53	例えばボックス以外であればね、の速度が変わるっていうことはこれはないと思うんで、確か取りが入ってるやつは小さくかもわかりませんが、集合体平均というのはあくまでも、
1:23:04	BWR-5の言い方だと思いますんで、ちょっとこの辺も、誤解ないように、な形で修正が必要とお考えであれば、修正していただきたいと思います。
1:23:16	はい、承知しました。
1:23:24	あと、同ページの方の文章の方なんですけど、
1:23:30	下、
1:23:31	4ページの下の1256の使用済み燃料集合体については収納燃焼の4時定修の位置が制限されるって記載があって、
1:23:44	文章では、
1:23:45	どう、
1:23:48	これで、
1:23:51	どういう意味ですか。
1:23:55	坪井寸とかも入れるから、
1:23:58	中央部分、
1:24:00	に入れるからってことですかね。
1:24:05	はい。桐生シモジョウです。はい。ここの下の注記のように書かれている部分がちょっと
1:24:15	非常に簡潔に書いていますか短くして書いているので、
1:24:22	ちょっと理解しにくいかなと思うんですがまず一目部分でですね、12号、一番2番5番6番の集合体、これ
1:24:34	4万8000円方の
1:24:42	最高燃焼度が
1:24:45	高い。
1:24:46	燃料、
1:24:48	ですね。
1:24:49	ええ。
1:24:51	それらの燃料の収納位置が、その燃焼度の、
1:25:00	その燃焼度に応じて、中央部分、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:25:04	或いは外周部に欧州の位置が制限される場合があるということを書いています。
1:25:11	次の文章のまたのところは集合バーナブルポイズンが、どこに具体的にどこに装荷できる条件になってるかっていうところまでは書いてないんですけども、
1:25:23	コウダの方で収納時の制限があるという、説明をいたしましたけれども、そこで、その中で一部バーナブルポイズンを装荷できるところがあるのでます。
1:25:36	それを収納するかしないかっていうのは、
1:25:41	必ずしも就労しないとけないということじゃないんですけども、ないので、収納した状態で使う場合があると。
1:25:49	ということを書いています。
1:25:52	なお書きのところは先ほどご説明した通り、設計キャスクの基を、
1:25:59	設計上の条件としましては混載できるような設計になっているということでございます。
1:26:09	規制庁のトガサキですけどちょっと私もその 4 ページ、その下の、
1:26:16	文章の説明等、
1:26:18	あと 8 ページ 9 ページを、
1:26:21	間関係が、
1:26:23	ちょっと明確じゃないのかなと思ったんですけど、4 ページの説明は、印象度とバーナブルポイズンの観点で、
1:26:32	収納制限があるってことが書かれてるんですけど、8 ページ 9 ページは、
1:26:38	バーナブルポイズンの観点を書かれてるんですけど、
1:26:42	あのね、燃焼度の方は、
1:26:46	市の 17×17 の方は 4 万 8000 円、方の方だけ。
1:26:53	収納制限がかかって、3 万 9000 円の方の方は収納制限がかからないと思うんですけど、
1:27:01	そこがちょっとははっきりしてない。
1:27:06	ここのですね、①②の表現だけだと、この 4 万 8000 円以下だったら、
1:27:15	3 万 9000 円のものでも、この一番アノとか 2 番に入れるのかとか、ちょっとおわかんなくなってしまうので、
1:27:24	4 万 8000 方について収納制限が認証の店であるってふうに考えて、
1:27:30	よろしいんですか。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:34	はい。その通りで、Tnシモジョウですはい今ご説明、コメントいただいた通りで、4万8000方だけ収納制限があるということをございます。
1:27:48	ちょっとそこがわかるように、知ってもらう、いたいんですけどあと、
1:27:55	ちょっと表現なんですけど8ページの、
1:27:59	①の
1:28:00	4万8000メガワットでぱんといいかってというのは、これはその4万4000円を超えるものを
1:28:09	ていうことなんですか。
1:28:11	第4万4000円、以下のものはマル印で。
1:28:16	に置くんですけど4万4000円。
1:28:19	目がウワツとD%等を超えるものを、①に置くっていうことなんですか。
1:28:27	はい。そうです
1:28:29	中央部分、そうです。今
1:28:34	コメントいただいた通りです。以下だとみんな4万4000円以下だったら、その①と②のどっちのかはわかんなくなってしまうので、
1:28:45	だから4万4000円を超えるものを1012億っていうに、
1:28:50	考えてよろしいですか。
1:28:58	はいそうです
1:29:04	①につきましては、
1:29:08	4万4000円平均燃焼度の4万4000円を、
1:29:13	超える燃料も装荷することができると。
1:29:17	中央部分ですね。で、外周部分の②番のところは、平均燃焼度以下の燃料を、を収納すると。
1:29:26	ということです。
1:29:30	ですので①番のところろの説明で4万8000円以下というふうに書いたのは、
1:29:37	もちろん最高4万8000まで収納できるんですけども、
1:29:42	もちろん以下4万4000以下、例えば4万の燃焼度のものでももちろん一番ところに入れてもいい。
1:29:51	ということです。
1:29:56	もし
1:29:58	①番の説明で4万4000円を超える燃料っていうふうに書くと、例えば
1:30:07	4万5000円は入れる、4万5000の燃焼度は燃料を入れられるけれども例えば、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:12	4万の燃焼度の燃料は入れられないっていうふうになってしまいますので、表現上ですね。
1:30:19	ですので今この説明では、①番については、4万8000円以下、
1:30:25	②番のところの領域は、4万4000円以下っていう、そういう記載にしているということです。
1:30:34	すいません。規制庁の方ですけれども、要はね、要は収納物の仕様として、まず一つ等は、1ページのページ一つで
1:30:46	これでまとめるということがまず1点。それと、以降は同じページに配置制限と、要は燃料の使用と両方書いてあるから、今のような疑問というかね、いうのが出てくるんで、
1:31:00	ちゃんとその集合物の仕様はこうなんですよ。最大で4万8000円、キャスクの中に入れられる平均は4万4000、4万4000以下ですよっていうことを、ここで明示して、
1:31:13	実際のキャスクに収納する場合の配置についてとか何とか書いて、下の下のやつをもう少しちゃんと、説明するというふうにするね。
1:31:25	わかりやすくなるんじゃないかなと思いますけどね。
1:31:30	安倍さんの説明。
1:31:33	土岐ヨシムラです今衛藤でさんからいただいたコメント、ご意見は、今映してます8ページの表でいくと、
1:31:44	IV、
1:31:46	下に、同じ表の、同じ1ページの中2、
1:31:50	収納物の仕様の一覧表と募集No1のそうそう、断面図を記した
1:32:01	収納性がそうする情報が、1枚の中に書かれているので、これを麻生層、分けて説明した方が、だから、ソウダから17行ですよ。
1:32:14	15はこうですけど、キャスクの中の配置はこうにするんですよってから説明すればね。
1:32:21	わかるんじゃないかなと思いますけど。
1:32:25	あれ、小疇さんさっき1枚でって言ってましたよね今2枚にわたってるから、1枚聞いてませんでした。ごめんなさい。そうじゃなくて、
1:32:35	要は表が上に書いてあるでしょ。何かこう湿度物が必要ってから書いてあって、その下におまけみたいに、排水のことが書いてあるんだけど、
1:32:46	昨日は、収納物の水使用っていうのはこうなんですよっていうのが1077ではこうですよ、例えば1055ではこうですよっていうのが、1ページずつあるのかどうかあれですけども、やって、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:58	ときゃ救う、キャスクなキャスク内における収納物の配置についてとかってか 1 枚起こして、この断面でこう番振ってあるやつをドンと変えて、ここにこういう燃料を入れます。
1:33:13	ここの領域にはこの燃料を入れますっていう説明した方がわかりやすいんじゃないかなと思います。
1:33:32	km以上ですはい。趣旨理解いたしましたので、はいちょっと指導の編集の仕方ですね。
1:33:43	今アドバイスいただいた内容を考慮して、こちらで検討させていただきます。
1:33:54	でも
1:33:57	ちょっとあれですけど、
1:33:58	他の先行例でも同じように 1 枚にはして、
1:34:04	してはいるんですけど、何だろうなっちゃわかりやすいんだけどこれで何が今違うんだって言われるとちょっと指摘しにくいところがあるんですけど。
1:34:17	そうですね。
1:34:22	規制庁のトガサキですけど先ほどの、
1:34:26	10 ページのバーナブルポイズンの方は、先ほどの議論ではその前の 8 ページ 9 ページに、
1:34:36	情報を入れることになったと思うんですけどバーナブルポイズンは、例えば 8 ページだと、17×17 の 4 万 8000 方の方にはは、情報が入って、
1:34:49	3 万 9000 型の方はバーか何かになる、なると思うんですけど、
1:34:54	この種燃焼度による収納条件についても、このなんか表にうまく入れられれば、4 万 8000 円あたりだけ関係してて、
1:35:06	3 万 9000 円方には関係しないというのがわかるんじゃないかと思うんですけど、いずれにしても 4 ページで説明していることを、できるだけ表で、具体的に、
1:35:18	わかりやすく説明してもらった方がいいんじゃないかと思います。
1:35:26	PMシーモールです。はい
1:35:29	コメント、理解いたしました様は、今ご指摘あったのは例えば、今映してきますけれども、8 ページの資料の中では、
1:35:43	その下に書いてあるその収納位置の制限の図と、説明文があるんですけどもそれが、
1:35:53	実際には 4 万 8000 の燃料だけに提供されるべきものであって 3 万 9000 人は、そういう 3 万 9000 の燃料については、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:04	収納制限では特にないということなので、それ、そういう
1:36:11	そこがあるんですか。
1:36:13	それぞれの燃料タイプ 3 万 4 万 8000 と 3 万 9000 それぞれに対して、
1:36:18	収納 1 が制限がある場合とない場合、両方あるのではないかと、それがわかりにくいというそういうご指摘ですかね、コメントしました。
1:36:29	まず、そうです
1:36:32	集合体の周燃焼度による収納条件については、
1:36:40	1 分しかかかってないのに床、この今の 8 ページ 9 ページだと、両方にかかって上に見えてしまうんで、それを明確にしてもらいたいというのと、
1:36:48	あと、
1:36:50	ページの説明はバーナブルポイズンの説明も一緒にあるんで、さっきバーナブルポイズンの説明は、この 8 ページ 9 ページと統合するということなんで、
1:37:01	麻生清仲 4 ページの説明が全部 8 ページ 9 ページで、
1:37:05	主燃焼度とバーナブルポイズンの観点で、収納制限があるものとならないもの。
1:37:11	ていうのが表現できるんじゃないかと思うんですけど、ちょっとどういう形にするかっていうのは、考えていただければ結構だと思い、思いますのでいずれにしても、
1:37:23	4 ページの説明がちゃんと 8 ページ、9 ページで説明できるようにしていただきたいということです。
1:37:33	Tnシモジョウです承知しました。あと一つだけ今いただいたこの収納 1 の件について
1:37:43	補足で説明させていただきますと、今映している 8 ページのところ、
1:37:50	3 万 9000 円の方はもう特に収納制限というのは特にないのはその通りなんですけれども、
1:37:59	ろう、
1:38:00	ここで
1:38:02	燃焼度が 4 万 8000 以下であつたりまず 2 番のところ、燃焼度が 4 万 斜登米 4000 以下、の収納配置っていうふうには書いてるのはそこは、
1:38:14	特に 4 万 8000 円方とか、3 万 9000 円方の燃料をそれぞれ区別して言ってるわけじゃなくて、
1:38:25	両方とも、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:38:27	別に 4 万 8000 円型と 3 万 9000 円型を両方、一緒のキャスク、同じキャスクの中に収納しても、よくて、はい。で、3 万 9000 型につきましては、
1:38:41	その一番とか 2 番の収納制限っていうのは全然かからなくて、26 タイのは、講師の中のどこにでも収納できると。
1:38:52	いう、そういう意味でございます。
1:38:57	システム規制庁のトガサキですけど 4、4 ページ農政説明では、0102050 だけが、収納制限がありますっていうのが書いてあるので、
1:39:09	これワダ 4 万 8000 円方が、収納制限があって、3 万 9000 円方は収納制限がないっていうふうに説明してるんですけど。
1:39:20	8 ページ 9 ページだと、
1:39:22	4 万 8000 方にもさぬきアノ急線が他にも、その下の図が適用するよう に見えてしまうので、
1:39:32	ちょっとそこが関係が整理されてないんじゃないかっていうのがまず第 1 点の、
1:39:39	コメントです。
1:39:46	わかりますご趣旨は理解しました。
1:39:54	4 ページの表ではですね、
1:39:59	ここでこの注記のところで 4 万 8000 円の燃料、4 万 8000 形の遠慮だ けに収納 1 世襲の 1 が制限されるっていうふうに書いてますんで、
1:40:12	3 万 9000 円には収納位置の制限はありませんという意味です。これは その通りです。
1:40:20	この例えば 8 ページの方に行きまして、
1:40:25	この同じ一覧表の中で 4 万 8000 円型と 3 万 9000 型を併記しています 1077 円行で併記していますけれども、
1:40:33	この、その下の図の下表の下の図で、言っていることっていうのは、
1:40:40	別に矛盾したことを書いているわけではなくて、この 4、①のところと② のところの収納 1、4 万 8000 円以下であったり 4 万 4000 以下であつた りというふうに書いているんですけども、
1:40:56	それに対して、3 万 9000 円方っていうのは最高燃焼度が 3 万 9000 円 んでしかありませんので、ここに書いてある内容を、を 3 万 9000 型に適 用すると。
1:41:08	3 万 9000 型の燃料は、どこにでもを収納することができるということに なりますので、記載の内容としては収納制限がないということで、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:41:21	4 ページで書いていた内容と矛盾した内容ではないということです。ただちょっとすたしかにそういうふうによく考えないとわからない。わからないといえますか
1:41:35	わかりにくい記載になっているということだと思いますので、ちょっと
1:41:44	先ほど堀田さんの方からご指摘いただいたように、
1:41:48	宇部通の方の収納、配置のところだけを別の掲示に独立して書いてもう少し何か
1:41:57	言葉を補った方がいいのかどうかというところも含めて少しもう一度考えてみます。
1:42:03	規制規制庁のトガサキですけど。
1:42:06	4 ページは性能性制限、収納制限のことを説明してて、多分今のご説明だとは、8 ページでは、収納 1、
1:42:18	の説明をしたいということなんですけど、ちゃんとその背制限がかかるのがどこ、どのタイプなのかっていうのは、ちゃんとわかるようにしてもらいたいと思い、思います。
1:42:32	市がどこでもいいのかってというのは今の 8 ページ 9 ページで表現されてるかもしれないんですけど、4 ページでは収納制限がかかるのは、
1:42:42	いろんな話がだっというふうに書いてあるので、それがちゃんと 8 ページ 9 ページでも、収入を制限が、
1:42:50	各かかる。
1:42:51	というのがわかるようにしてもらえればいいんじゃないかと思います。
1:43:04	はい。木野シモジョウちょっと
1:43:08	もう一度いただいたコメントをこちらでもう一つ池アノ、
1:43:16	はい。資料考えて資料をわかりやすくなるようにし、見直しを検討させていただきます。
1:43:25	規制庁のトガサキで処置。ちなみに
1:43:30	燃焼度の方の収納制限というのも、やっぱり遮への観点で、その中、中央に置く、
1:43:41	ということなんですか。
1:43:46	はい。
1:43:47	燃料集合体の方の収納位置の制限といいます。につきましては社員今ご指摘ありました遮へいと、
1:43:57	もう一つ除熱機能設計の観点から注の 1 を
1:44:04	制限をしているということでございます。
1:44:07	上ね除熱だとどちらの方が、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:44:12	あれ、あれ、燃料、温度が高いんですか。
1:44:19	どちらかと申しますと、①番から①番と②番というのは、
1:44:26	どちらの方が温度が高いんですか。
1:44:33	一番木全小中へ遮への観点線量補線量の観点だと。
1:44:40	①の方がいいんだと思うんですけどだから線量が低く高いものを真ん中に置いて、
1:44:46	低いものを周囲に置くってことだと思うんですけど、その除熱の観点で、はい、真ん中に厚いものを置くと熱がこもると思うんですけど。
1:44:58	厚いものは、
1:45:01	周囲に置くっていうふうに考えてよろしいんですか。
1:45:06	いえ、この図でいきますと、①番、燃焼度の高い燃料の方が
1:45:15	もちろん線源強度としては高くなりますので、発熱量も高くなります。なりますので、除熱設計だけの観点からすると、
1:45:27	真ん中に厚いものを入れるよりも、外周部に厚いものを入れた方が良いのではないかというのは、確かにその通りだと思いますが、
1:45:38	遮へい機能を、の方の
1:45:42	機能を優先してうちが安いものを入れるという設計にしています。
1:45:49	はいすいません先ほど私が説明した除熱と遮への両方の機能を考慮してと申しあげましたけれども、そういう意味では、こういう収納位置の制限をするっていうのは、
1:46:00	遮へい機能を、の機能を優先して収納位置の制限をしているというのが正しい部隊ですね。除熱機能の方につきましては、そういうふうにして決めた条件を、
1:46:13	除熱機能でもそ中央部に熱い燃料外周部に比較的厚くない燃料を発電所の低い燃料を装荷したときの条件を考慮した除熱機能設計をしていると。
1:46:28	いうことでございます。はい。
1:46:31	わかりました。そうすると、3万9000円方の方は、これは
1:46:38	その遮へい上も、
1:46:40	どこに置いておいても、一応
1:46:46	満足できるから、その収納制限はしないっていう、そういう理解でよろしいですか。
1:46:53	はい、そうです。その通りです。
1:46:56	はいわかりました。
1:47:08	すいません。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:47:09	ここですけども、
1:47:11	ちょっと違うところでご質問というか、させていただきたいんですけども。
1:47:19	刀禰、ちょっと待って。
1:47:23	波及的影響評価のところかな。
1:47:32	と、
1:47:33	ちょっと待ってください。
1:47:35	的影響評価というか、津波とか、地震津波とか
1:47:42	飛来物の話のところなんですけども、
1:47:51	何ページから、
1:47:59	じゃあ補填される間に渡しましてもいいですか。
1:48:07	じゃあ探してください。すいません規制庁サクライですけど、繋がってまず。13ページの、
1:48:14	マスキング箇所なんですけど、これ蓋の部分を三次豚も入れて入れた図なんですって。
1:48:21	同申請範囲外ではあるので、
1:48:28	これなくてもいいかなって思ったんですけど、一応入れてる理由って何ですか。あとリング。
1:48:35	ボーリングのところも、
1:48:37	あまり見たことないかなと思ってて、
1:48:41	記載されるときになっちゃうっていうか、
1:48:49	はい、ああしているシモジョウです。
1:48:51	はい。そういう意味では、はい、ご指摘の通りで今回申請する範囲だけを書くということであれば、参事分だとその三次蓋につけるボーリングっていうのは、
1:49:04	構図からなくし、
1:49:07	した方が良いのかもしれませんが。
1:49:13	これもちょっと、過去の
1:49:17	サイト外貯蔵の申請をしたときの説明資料を同じ図を使っていたので、そのまま同じ像を使ったということで、
1:49:29	ただし、ご指摘ありましたけれどもそこで注記です、その申請の範囲外だということは明記していますので
1:49:40	特に間違いといいますかおかしくはないんじゃないかなと思っていますが、
1:49:51	主事はよろしいですか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:49:53	はい。ちょっと待ってもらっていいですか。ちなみにこの後もうリング。はい。
1:49:58	やはり、
1:49:59	二次ぶたと一次豚の間に入れるリングって、
1:50:04	あるのかわかんないですけど、それとまた違うんですよね。
1:50:10	はい。1、RTNシモジョウです。一部と二部他のところですねここは金属ガスケットが入ります。
1:50:19	三次豚のところには、金属ガスケットじゃなくて5分ですね弾性体のゴムのリングっていうのが入ります。
1:50:32	それで、違うものになります。
1:50:35	わかりました。詳しくはその時の、
1:50:38	構造か何かのヒアリングの時に聞きすみませんありがとうございます。堀江さんすいませんどうぞ。
1:50:46	はいはい。これも今後ね、いろいろし、ヒアリング等でですね、お聞きする、古藤だと思うんですけども、
1:50:59	ただ、自然現象に関するA評価結果っていうところで設計基準値云々のところで津波とかね、竜巻とかのところですね、20 ページのところそれ以外にも同様な文章あるんですけども、
1:51:13	0.3 メーターキューの垂直落下、0.3 メーター水平落下時に特定兼用キャスクに生じる荷重の云々と書かれてるんですけども、
1:51:25	まずねこのこのゆ、この兼用キャスクまた予測の許認可とってないですよ。だから、比嘉空、今まで、要は規制側で確認した内容じゃないものと、何とかを確認するような形になると思うんですよ。
1:51:43	このそのままだったらね。
1:51:46	であれば、むしろダイレクトにこういう荷重がどういうふうにかかるっていうこと、どのように想定してかかりますと、
1:51:56	それに対して
1:52:00	それに対して、例えば安全機能が担保できるんですよと、維持されるんですよっていうふうなことの説明にをお考えいただきたいと思います。
1:52:12	で、
1:52:13	んでな。さらにね、具体ついでに言いますと、たとえ輸送でね、0.3 メーターじゃ9 メーターじゃからやって、それで持ちますよっつって言ったって、貯蔵キャスクと、貯蔵キャスクの姿と、輸送キャスク間輸送、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:52:30	キャスクというか、輸送物としてのね、にアノすがたが違うわけですよね 結局、熱が違うし、綱ミイとか、竜巻でその安全機能を維持する部位にか かかる荷重荷重っていうか、
1:52:46	負荷等、例えば、0.3 メーターなり何なりの荷重、荷重のかかり方、これ が同等もしくはね
1:52:58	明らかに 0.3 メートルの方がね、価値条件として厳しいですよと、いうふ うな話であればこのシナリオっていうのはそこがちゃんと説明されれば 成立することだと思うんですけども、
1:53:09	今何を、じきに輸送物としての認可をご計画されてるとは思うんですけ れども、そういうところについてね、
1:53:21	まだそんなものが、兼用キャスクだっただけのはわかってんだけども、この 書き方はちょっとないんじゃないかなっていう、これは先行の時にもちよ っとそういう話をさしてもらったことがあるんですね。ですから、ちょっと
1:53:34	どのように説明するのかということね、もう 1 回ちょっと考えていただ いた方がいいんじゃないかなと思ってます。以上です。
1:53:46	はいTnシモジョウです。すいませんもう一度確認趣旨のコメントいただ いた趣旨を確認させてください。まず一つが今ここで書いてある注記 1 のところで、
1:54:00	輸送キャスクとしての評価実証を前提とした説明をしているんだけど も、このキャスク食うはまだ輸送キャスクとして認可を受けていない。
1:54:12	それはその通りです。キャスクになるので、その認可を受けてない条件 のものを、設計基準月として書くのは、
1:54:24	よろしくないのではないかとということですね、
1:54:33	あと、まだ
1:54:36	はい。
1:54:37	これからどうぞ行ってください。金シモジョウです。これからの強いヒア リングの場では説明させていただくんですけども、
1:54:49	このKK20 分輸送キャスクとして、特に今ここで書いてるように、0.3 メー ターだかとか、特別の試験条件で 9 メーターかとかっていうそういう、
1:55:02	ここで参照しているような落下事象についても、3、ちゃんと厳しい落下 事象についても設計上輸送キャスクとしての要件を満足するっていう説 明につきましては
1:55:15	追ってもちろんご説明させていただく予定にしておりますので、その認可 は輸送キャスクとしての設計承認はもちろん受けてないのはすごいなん ですけども、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:30	輸送キャスクとしての設計条件を満足するキャスクであるというのを追ってご説明させていただきますので、そこでこの評価基準値というのも、
1:55:42	あわせて設計基準値っていうのも、審査併せて審査していただけるのではないかというふうに思っています。
1:55:54	次に行ったことね。だから、今の説明があったとしても、要は荷重条件とか、
1:56:02	評価結果というこ、今記載いただいているクルーが出てるんですけども、だからどうなんよと。
1:56:09	例えば、
1:56:13	その輸送キャスクのイメージでいうと、例えば9メートル落下で損傷するパターンと、
1:56:21	データの関数でね損傷するパターンで違いますよね。要は、津波の荷重っていうのはだから9、9メートル、ここで言うと0.3メートルかな、0.3メートルでこういう荷重かかります。
1:56:33	こういう荷重に対してつまりの荷重は、こうなってこれがこの部分にかかります。これがちゃんと補包含できてる、評価なんですっていう説明を、
1:56:45	ちゃんとそういうロジックをちゃんと立てて説明いただきたいと思います。
1:56:56	はい。コメントの趣旨は理解いたしました。
1:57:02	規制、規制庁の鳥羽ササキですけど。
1:57:05	はい。いいですか今、事実確認ヒアリングはその事実確認の場なんで、申請に対して、申請では今、
1:57:15	0.3メートルなんかとの比較をやってるということなんで、
1:57:22	その根拠として、容器承認とってるんですかっていう質問に対しては、まだとられてないというのが事実確認として確認できましたので、今、
1:57:33	コメントしたようなことはおそらく、審査会合の場でこちらから指摘をさせてもらうことになると思いますので、その対応で、すみません、今後
1:57:47	事業シャー数の方で対応してもらえればよろしいんじゃないかと思います。以上です。
1:57:54	はい。それで結構。すみません。
1:58:00	経営シモジョウです。ありがとうございます。次、庄子嶋下。
1:58:05	この概要の資料の中で、そのところのキャスクTK26が輸送の設計承認をまだ未取得のタスクであるっていうことが、
1:58:19	書かれてませんので、この資料中のどこかでちょっと注記のような形で記載をしておきたいと思います。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:35	アは規制庁のトガサキサノ受、重要な情報だと思いますので、その情報は、
1:58:42	入れていただければと思います。
1:58:49	承知しました。
1:58:52	それで、
1:58:54	次、
1:58:56	これもですね、事実確認なんですけど、
1:59:05	7 ペイジーの、
1:59:09	この材料なんですけどバスケット
1:59:13	バスケットの放送展開ある意味、向こう 5 金、
1:59:18	これについては、
1:59:23	このあれですねちょっと中間貯蔵の、
1:59:29	材料と同じだと思うんですけど、そちらの方ではこの
1:59:34	アルミニウムの長期健全性の
1:59:38	評価っていうのもちゃんと行われているのかっていうのをちょっと確認したいんですけどちょっとこちらの中でも確認できるんですけど、
1:59:46	この金属、
1:59:49	キャスク農機カクウが適用外になると思うので、規格強度とかその規格をどういうふうに設定していて、
1:59:59	その妥当性をどうやって説明してるかなんですけど。
2:00:03	それは中間貯蔵施設の方では、何か
2:00:08	クリアの方で、何か文献か何か出して、それで説明しているのか。
2:00:14	どうかっていうのをちょっと教えていただきたいんですけど。
2:00:20	はい。Tnシモジョウです。
2:00:22	文献も含めてですけれども、このほう素添加ルーディングアルミニウム合金は一般的な開き架空の規格材料ではないのはご指摘の通りです。ですので、
2:00:36	いろいろ設計貯蔵期間 60 年後でも、強度を設計に使っている許容力、
2:00:47	が維持できるような、
2:00:50	ことを、いろんな試験も含めてですね、ちゃんと設計協力設定している強度がえられる材料であると。
2:01:00	いうことを 60 年後でもその強度が維持される材料であるっていうことを、この材料、この材料についての補足説明資料で、
2:01:10	当時ご説明をしております。その中で、文献を参照して説明していることもありますし、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:21	自社自社で試験して評価した結果を布施を使って説明しているところも ございます。両方合わせてですね、
2:01:35	合わせて総数添加アルミ合金のを 60 年後の強度が維持できる材料で あるということす。ご説明をしております。
2:01:46	はい、わかりましたただ今後あれですね具体的な、
2:01:52	説明の中で、
2:01:54	補足説明資料等で、
2:01:56	同様の説明をしていただけたらと思うんですけどそういう認識でよろしいで すか。
2:02:03	はい。アピールシモジョウです。この材料につきましては説明の内容とし ましては過去を実施した内容と、ほぼほぼ、細かいところは別にして同 じような内容で、
2:02:18	説明を改めて補足説明資料を提出させていただきます。
2:02:24	はい、わかりました。あと、17 ページの、
2:02:29	安全解析なんですけど園舎車系は、MCNP。
2:02:34	やられてると思うんですけど、
2:02:37	下に注釈がありますけど、これも
2:02:42	中間貯蔵の型式証明では、
2:02:45	ここのコードで計算されてるんですか。
2:02:50	はい。Tnシモジョウです。はいその通りですまた、
2:02:54	同じ安全解析の評価手法としましては、
2:02:58	全く同じ方法を評価をした、しております。
2:03:04	規制庁のトガサキですけど、DOT3 ティングごとの比較っていうのも特 に、
2:03:10	やられ、中間貯蔵の方ではやられてない、ないんですか。
2:03:17	DNシモジョウです。DOT3.5 についての評価というのは先行のO型照 明の解析の中では実施しておりません。
2:03:31	それは今もうすでによくご存知のことと思いますけれども、DOT3.5 では 使われてるライバルDが一部、
2:03:43	非安全側になっているなる場合があるということも、過去、指摘を受けて いますので、
2:03:50	そのDOT3.5 ではなくてMCNPの評価を
2:03:58	誠意解析として清野は井関として実施しているということでございます。
2:04:04	はい。わかりましたまた後日詳細に、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:09	確認することになるかと思いますのでよろしくお願いします。それ一等で すね。
2:04:16	これちょっと全体的な話なんですけど、
2:04:23	今回、あれですね、神戸製鋼の方が参加する
2:04:30	IHIとかですね、の方が参加してると思うんですけど、
2:04:36	審査会合とかでも、参加されるのであれば、ここの概要説明に、そのト ランスニュークリアとの関係ですね。
2:04:46	を説明していただきたいとも思うんですけどいかがでしょうか。
2:04:54	承知しました。
2:04:59	等、
2:05:01	はい。
2:05:03	前か次、
2:05:08	の打ち合わせさしていた時に
2:05:13	TNと神戸製鋼がキャスクの設計者としてはTNと神戸製鋼と一緒に設 計をしていると。
2:05:20	いうこと。
2:05:21	あとは今後、製造する時にはIHIイシイさんの方で製造するという、体制 をご説明させていただきましたので、
2:05:33	体制について、このパワーポイントの中で
2:05:39	1枚へ入れた方が良くというそういうことでございますね。
2:05:44	ですので、特に審査会合2、
2:05:47	出られるのであれば、その関係をちょっと明らかにする必要があると 思いますので、あくまでも申請者PHTランスフルヤということで、
2:05:58	それぞれの関係者ということで、参加されると思うんですけどそれがわ かるように、
2:06:05	していただければと思います。
2:06:11	承知しました。
2:06:28	規制庁マツノです。
2:06:31	以上で、こちらからの質問、確認等は、以上になりますけども、
2:06:37	これさんから何か。
2:06:39	結構です。はい。どうもありがとうございます。わかりました。
2:06:44	こちらから一応、確認質問は以上となります。
2:06:48	最後に、ランスニュークリアから確認したい点等がありましたらお願い します。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:06:56	Tnシモジョウですいろいろと指摘コメントアドバイスありがとうございました。追加でワーク、特にございませんが
2:07:08	今、今回、コメント時代の内容を踏まえて、このパワーポイントの資料を修正しますけれども、
2:07:18	もう、もう一度修正した内容について同じような確認のための被災確認のためのヒアリングっていうのは、実施されますでしょうか。
2:07:29	いや、もうヒアリングを行うことは考えておりません。一応今日のコメントを踏まえて、その記載の充実明確化、
2:07:40	菅
2:07:42	で、修正されるかと思しますので、一応その資料をもって、一応会合資料としてセットしたいと思しますので、
2:07:51	もしくは
2:07:56	Tnシモジョウです。致傷いたしました。
2:08:01	はい。あと内容ではないんですけども、今回の今日の説明資料はおうか
2:08:11	今回のヒアリングの公開版として、またご提出する必要があると思ますけれども、
2:08:19	これは当然、今日説明した内容そのままマスクングのところは白塗りにしてそう。
2:08:28	そう送付すればよろしいでしょうか。
2:08:31	そうです。指摘されたやIIあると思うんですけど変えずに今出してもらったものを出していただければと思います。
2:08:43	先ほど、すいません確認です先ほどマスクングの箇所ですね、
2:08:49	どうを制限した方がいいんじゃないかというお話が例えばこの12ページで言いますと、アフター周りのところ限定した方がいいんじゃないかという話しまして、そういうところは
2:09:01	変えてお出しするということですね。いや、そこも変えなくていいです。
2:09:08	今回議論になった資料はこれなのでこれで出していただいて、
2:09:12	次回、その社内検討で出せる。
2:09:16	ところが、
2:09:18	部分があったっていう。
2:09:20	ことで、次回からでいいです。今回の資料はこれでいいですか。
2:09:25	承知しました。
2:09:28	はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:09:29	わかりました。すいません今映してる資料で先ほどふた回りのところが主に家設計ノウハウに相当する場所ですというふうにご説明したんですけども、
2:09:42	もう一つここで言いますとトラニオンのうまいですねこのトラニオンのを止めているところの図がちょっと出ていますので、このトラニオンの部分につきましても併せて、次回の審査会合以降の説明ではですね、
2:09:59	トラニオンのところとそこの蓋周りのところに限定してマスキングを設けたいと思っております。はい。以上です。補足させていただきました。はい。今のご説明、
2:10:11	でいいんですけどせん先行例も結局は丸ごとになってるのをさっき見てしまう。
2:10:18	寸法襲っかかる先行は寸法かかっていたってことなんで、マスキングかかっていますけど、だったら、御社の寸法を変えて全部丸ごとやるとかいろいろ手だてはあると思うのでそこら辺、
2:10:32	検討して部分だけ出すのかとか、いろいろ助成されていて、
2:10:38	そこからこれで、
2:10:41	はい。以上です。はい。はい、承知しました。
2:10:48	規制庁松野です。では以上で本日のヒアリングは終了します。
2:10:56	ありがとうございます。ありがとうございました。ありがとうございました。はい。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。